

No.	質問 (原文)	回答者	回答
	○名鉄広見線について		
1	令和7年8月に、名鉄広見線が「みなし上下分離方式による鉄道存続」(廃線ではなくて)に決まった理由について分かりやすく丁寧に説明してほしい。2億円近い財政支援を沿線自治体が負担してまで存続させる必要があるのか、丁寧に詳しく説明してほしい。	企画課	人口減少が進む中、持続可能なまちづくりの観点から公共交通のあり方を検討し、町民が安心して暮らし続けられ、町外の人々も魅力を感じられる環境づくりにおいて、定時性と輸送量に優れ、名古屋圏と直結し、通勤・通学や観光に高い対応力を持つ鉄道が必要と判断しました。加えて、今まで以上の財政負担への懸念はありつつ、交通弱者の移動手段確保や地域住民の存続要望も踏まえて総合的に検討した結果、この方針による鉄道存続について名鉄と協議を進めることとしました。
2	名鉄広見線への負担金が、7,000万円と聞いています。その内訳を教えてください。国、県、町の内訳を共有することも必要だと思います。	企画課	名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)の運営継続に向けて、年1億円(御嵩町7,000万円、可児市3,000万円)の運営支援金を名鉄に支払っています。御嵩町の7,000万円については、国・県・その他機関からの補助等はなく、町単独で支出しております。
3	新可児⇄御嵩間、2年か3年程前は明智駅に行違い設備があり、新可児⇄明智間、明智⇄御嵩間で2閉塞あり、6時～9時頃迄は2本の列車があり15～20分の運転間隔であったが、現在は明智駅に行違い設備を廃され、新可児⇄御嵩間は1本の線路となり、1閉塞となり事実上新可児⇄御嵩間は1列車しか運転できなくなり、朝の通勤、通学時間帯でも新可児⇄御嵩間は1列車だけとなり、結果30分毎の運転となり本数が少なくなったのであるがこのような状態になるのに御嵩町は支援金を出しているのにも関わらず、このような状態になったのは名鉄が一方的に実施してきたのか、町民利用者が不便に関わらず、実施されるまでしなかったのか？傍観していたのか？	企画課	明智駅での行違いを制御する装置については、老朽化への対策として過年度から装置更新や利用者における利便性や運行の安全性の観点で、沿線自治体と名鉄が協議を重ねながら対応方法を検討してまいりました。最終的には当該装置の廃止が決定され、現行の運行本数へ変更されました。
4	上記のような状況であるが、上下分離方式になった際に、明智駅に行違い設備を復元して、以前のように新可児⇄明智・明智⇄御嵩間の2閉塞態勢に復し列車2本にして増便態勢にする考えはあるのか。	企画課	現時点でそのような構想はございません。
5	仮にバス転換になった場合、現状の名鉄広見線同等の輸送力は確保できるのか。バス転換になった際のバス運転コースはどのように考えているのか？ 既存の駅以外に利用者の利便を図り、停留所の増は考えているのか？	企画課	現在、鉄道存続に向けて協議を進めていることから、バス転換における具体的なビジョンや運用方法については決まっておりません。一方で、バス転換になった場合、大量輸送性・速達性・定時性等の確保や、バスの強み(ルート設定や乗降の自由度の高さ)を活かした利便性向上については検討を要する視点と認識しております。
6	明智駅では狭いながらもロータリーは存在するが、やおバスとの兼ね合いはどうするのか？又、現存の顔戸駅のように周辺が手狭で、大型バス進入が困難と思われるがどうするのか？	企画課	(No. 5の回答と同じ)
7	仮にバス転換になった場合、運賃体系はどうするのか、例えば、現行、御嵩⇄名古屋間、2回の乗換は発生するが乗車券は1枚で購入できるが、バス転換になった場合、例えば御嵩⇄新可児間でバス運賃は完結、新可児⇄名古屋間の完結で2系統の運賃体系になった場合、現在より運賃は高額となることが予測されるが、このようになった場合に御嵩町から町民に補助金ははでるのか。	企画課	(No. 5の回答と同じ)
8	上下分離方式になった場合、上下分離分として、現行の運賃に増額されるのか？このような場合、バス転換となった場合でもあるが町民に負担を強いるのか？	企画課	(No. 5の回答と同じ)
9	2025年5月10日の中日新聞を読んで、存続を判断する理由に大変危機感を覚えました。 存続したい人の意見は、署名などで声が上がりが注目されていますが、存続の必要性を感じていない町民の意見はきちんと見ておられますか？ 目立った意見のみで、それがさも町民の意見であるかのように進んでいることに不安を感じています。 私は、存続の必要性を感じていません。 理由として、町民の継続的な日常利用が乏しいことがひとつ挙げられます。 これまでも、税金負担しながらやってきたはずですが、存続が見込める結果は得られなかったはずですが、 また、広見線は観光資源とありましたが、何故そうした考え方で存続を判断するのか疑問です。 観光前提での存続ではなく、町民の日常的な交通手段としての利用を基盤とする存続でないのなら、町民は何のために税金を納めているかわかりません。 そのような考えで、納税に対する還元が、町民に等しくあるのでしょうか。 名鉄広見線存続ありきで考えるのではなく、町民が暮らしやすくなるよう、町民の移動手段の利便性を高め、整えることを目的に検討してもらいたい。 目的は、第一に町民のためであってほしいです。 お金は、もっと町民のために、町民の日々の暮らしに寄り添う使い方をしてほしいです。	企画課	現在、持続可能なまちづくりへの必要な投資として、みなし上下分離方式による鉄道存続の方針を持ち、協議を続けておりますが、昨今の人件費や物価の高騰に伴い維持管理費や設備投資費は増加する見込みです。鉄道存続に向けた一定の負担は想定をしている一方で、町民の皆さまの生活、町政の将来を見据えると、際限なく負担することはできないとも考えております。

みたけ未来トーク 事前質問

No.	質問 (原文)	回答者	回答
	○新庁舎整備事業について		
10	人口5万人の土岐市が55億でどうして人口2万人いない御嵩町が70億かけるのか。 現庁舎を壊して更地にし、新庁舎を立てればいいのか。	庁舎整備室	新庁舎等整備に係る事業費は、建設時期や敷地条件、建物の機能・規模等により大きく異なります。また、各自治体で対象とする事業範囲（造成費、インフラ整備、付帯施設の有無など）も異なることから単純な比較はできません。 なお、現庁舎敷地での建替えについては過去に検討しており、令和5年度に実施した第三者委員会の調査報告においても、土砂災害及びため池決壊のリスクが指摘されています。このため移転新築の方針で事業を進めています。
11	新庁舎建設場所は可児川流域で可児川より低い所だと承知しているが、何故水害のリスクの大なる場所なのか？ 現在の役場庁舎の存在する場所は可児川より高い場所であり、水害のリスク少ない場所と考えるが何故水害のリスクのある場所に移動する必要があるのか？ 新庁舎建設場所が水害のリスクのある箇所に移動しなければならないのかその理由を明らかに町民に解るように説明すべきである。 仮に、水害のリスクから守られると町が考えているのならばその根拠を示して頂きたい。 現在の役場庁舎のある所では不合理なのか、その理由を町民に具体的に知らすべきであると考え。利権や忖度が働いている故なのか？	庁舎整備室	新庁舎建設予定地は、国道21号バイパスと同等の高さまで盛土を行い、浸水しない計画としています。また、第三者委員会の調査報告においても、科学的根拠に基づく安全性が確認されています。一方、現庁舎敷地は、前述のとおり土砂災害及びため池決壊のリスクが指摘されており、防災の中核機能が失われる可能性があるとして評価されています。庁舎は災害時における指示・情報発信の拠点であり、いかなる状況においても機能が維持される必要があると考えております。 なお、新庁舎建設予定地は国の緊急輸送道路（国道21号バイパス）に面しており、災害時の交通の確保や広域アクセス性、活動スペースの確保といった観点から、適地であると判断し、議会との合意形成の下、位置を決定しました。
12	有識者の意見でいうことであるが、その有識者は新庁舎移転賛成派ばかりで構成されていたのではないのか？ 有識者の意見は意見として、どれほど町民の考えを聞き、町民を納得させて町民総意となったのか？これほど大きな事業を選出された、町長と町議会だけで決定したのか？今からでも住民投票をすべきではないか？	庁舎整備室	新庁舎等整備の検討は、これまで町民や団体の代表者、有識者等を交えた各種検討委員会での議論や、議会での複数回にわたる審議を経て進めてきました。これらの検討プロセスについては、第三者委員会の検証において「大きな問題はなかった」と評価されています。 その後の事業推進にあたっては、町民説明会の開催やワークショップ等を通じて情報提供させていただいているとともに、町民の皆様からのご意見を伺いながら進めております。今後も引き続き丁寧に進めてまいります。なお、議会でも認めていただいていることから、住民投票の実施は予定しておりません。
13	新庁舎建設には多額の予算が必要と考えるが皮算用だけで考えていないか。現行御嵩町の総人口は赤子～年老いた者も含め、17,000人程度であることは承知しているが、これからも17,000人程度から減少するのは目にみえているが、この新庁舎移転に伴っての増税ないと、又将来に渡って、今の子供たちに新庁舎負債を残さないと断言できるのか？明確に答えられたい。	庁舎整備室	新庁舎等整備に伴う財政措置は、国の交付金などの有利な財源や地方債の活用を前提とし、町の財政運営に過度な負担とならないよう計画しています。また、財政指標に基づくシミュレーションにより、将来においても財政健全性に問題はないと判断しています。
14	そもそも論であるが、御嵩町は人口減少で発展しつつある町と言いがたい衰退を突き進んでいるのが実態であると考えているが、そのような町に新庁舎移転、建設が必要なのか町民が解るように説明されたい。東京、大阪、名古屋でもあるが、戦前の昭和。大正、明治年間に建設された建物が耐震工事等を行い、現在も使用されている建築物がいくつもあつても、御嵩町ではどうしてできないのか、明確に町民が理解できるように説明されたい。	庁舎整備室	行政サービスの拠点である庁舎は、住民の安全・安心を支える重要な施設であり、特に災害時には防災拠点として確実に機能することが求められます。こうした中、現庁舎は耐震性の課題に加え、設備の老朽化、バリアフリー未対応、スペースの狭隘化など多くの課題を抱えており、拠点施設として十分な役割を果たせるかの懸念があります。人口減少下においても、行政サービスと防災機能を安定的に提供する拠点は不可欠であり、適切な規模と機能を備えた庁舎整備が必要と考えています。 なお、現庁舎敷地での建替えについては過去に検討しており、第三者委員会の調査報告においても土砂災害及びため池決壊のリスクが指摘されています。このため移転新築の方針で事業を進めています。
15	現在進めている、仮設庁舎の建設から解体までの総事業費、建設完了後の利用年数はどのようであるか。	庁舎整備室	仮設庁舎については、建設から維持、解体までを含めた総額を約2.3億円と試算しています。新庁舎の開庁（令和11年5月予定）までの行政機能を維持するために必要な措置として整備するものです。

みたけ未来トーク 事前質問

No.	質問 (原文)	回答者	回答
	〇ごみの回収について		
16	髷に生ゴミ回収であるが、専用のゴミ袋に地区名・氏名(名字)を記入し、8:00迄に指定場所に出せと義務付けているが、何故専用の袋でなければ駄目なのか、便宜の袋では駄目なのか?専用の袋にすることにより利権や忖度はないのか?	住民環境課	市町村ごとに専用のごみ袋を定めることで、どの市町村のごみ袋かを明確にし、回収作業を効率的に行えます。また、ほかのごみと混ざらず分別が進みやすいため、リサイクルや処理が適切に行われやすくなります。 また、誰でも使える袋ですと、ごみの不法投棄や集積所への無断持ち込みが増える恐れがあります。 さらにごみ焼却施設で焼却処理をするにあたり、可茂衛生施設利用組合で袋の厚みや素材などに一定の目安が設けられており、専用袋が必要となります。
17	専用の袋に地区名はまだしも、何故氏名(名字)を記入しなければならないのか?	住民環境課	氏名を記入することにより、誰がそのごみを出したかが把握でき、ルールを守らない場合には注意や指導がしやすくなります。これにより地域住民のルール遵守意識が向上します。
18	8:00迄にゴミ袋を指定の場所に出せとの町の命令・指示であるが8:00迄に指定場所に出しても回収に来るのは、私の居住地域では現状早くて12:00前後、13:00以降はざらである。これから暑くなる時期になるが不衛生きわまりない。早くするように町から業者に指示できないのか、回収が遅くなる理由、業者に指示しているか否かを明確に返答せられたい。町(町民)Vsゴミ回収業者は売り手と消費者の関係でゴミ回収業に協力やお願いではなく、改善指示である。このことを選定に明確にこたえられたい。	住民環境課	回収業者は限られた車両と人員で広い区域のごみを回収しているため、効率的なルートを組み、順番に回収を進めています。そのため、指定時間の8時にすぐ回収できない地区もあります。 回収業者とは協議し、可能な限りスムーズな回収を目指していますが、業者の労働環境の確保や法令順守等も必要であり、無理に回収を早めることが難しい場合があります。

みたけ未来トーク 事前質問

No.	質問 (原文)	回答者	回答
	○宿場町リスタート事業について		
19	<p>賑わい目的で新しい施策を進めることについて、事前に周辺住民との相談会や話し合いの場を設け、周辺住民の声を聞きましたか？</p> <p>私は周辺住民ですが、日常生活に影響をきたすことへの配慮がないように感じています。</p> <p>例えば、「こういうことをしようと思います。この辺りの人通りが多くなり、混雑や騒々しさ、危険が増します。</p> <p>敷地への侵入や騒音がないように、特に人が増える行事の時には職員が見守り、誘導にあたるなど迷惑がかからないよう対応します」</p> <p>「不便や気になるところはございませんでしょうか？」 「ご意見やご質問はありますか」 などといったことがまったくありません。</p>	まちづくり課	<p>本町においては、令和9年3月に願興寺本堂修理事業完了を控え、御獄宿エリアにおける歴史・文化資源を活かしたまちづくりを進める重要な時期を迎えております。</p> <p>今後事業を進めるにあたっては、住民の皆さまの生活との調和を図ってまいります。</p>
20	<p>観光は、決して住民の犠牲の上にあってはなりません、宿場町に暮らしている住民のことを考えていらっしゃいますか？</p>	まちづくり課	<p>観光施策を進めるにあたっては、住民の皆さまの生活と調和を図ることが重要と認識しております。</p>
21	<p>かねてより、御高町に、現状の問題(かしわ屋の生演奏会の騒音や商家竹屋の尺八講座の騒音といった、マナーやモラルに欠ける運営によって発生している問題)について、相談やお願いをしておりますが、一向に騒音問題が改善されないばかりか、適切に対応をしていただけておりません。</p> <p>そのような状況下で新事業をスタートするということですが、その前に、御獄宿界隈の住民が落ち着いた暮らしができるよう、現状の問題の改善に誠心誠意努めていただけるのでしょうか？</p> <p>我が家は、往時の御獄宿の中にあります。</p> <p>これまで、かしわ屋と商家竹屋からの騒音に大変迷惑しており、心身ともに苦痛を感じております。</p> <p>まちづくりや御獄宿の賑わい創出にともない、近隣施設や店舗のモラルのない無遠慮な振る舞いが増えており、困っております。</p> <p>これらが改善されないまま、ますます問題が増えれば、住民の良好な生活環境は壊れてゆく一方です。</p> <p>日常的に周辺がざわつき、心安らかではられません。</p> <p>環境省から出ている「騒音をなくす5つの気くばり」の中にも、「音がもれない工夫をしましょう」とあります。</p> <p>どうか、建物内の音(音楽)を小さくするなどして、くれぐれも屋外へ音(音楽)が出ないように対応していただくようお願いいたします。</p> <p>立地や周辺の古い建物の構造を考慮して、近隣に配慮のある、モラルを守った適切な運営をしていただきたく存じます。</p> <p>何卒、住民の想いをご理解いただき、住民の健康な生活環境を守るために、現状の問題に真摯に向き合い、誠実に対応していただきたく、切にお願い申し上げます。</p>	まちづくり課	<p>これまでご相談いただいているかしわ屋及び商家竹屋が発する音につきましては、現時点において法令や基準を超えるような明確な違反行為は確認されておりませんが、周辺環境への配慮という観点から、これまでもかしわ屋に対して運営面での工夫や配慮をお願いし、対応していただいているところです。</p> <p>また、商家竹屋においても、利用方法の工夫など可能な範囲で対応しております。</p> <p>引き続き関係者に働きかけを行い、住民の皆さまの生活との調和を図ってまいります。</p>

みたけ未来トーク 事前質問

No.	質問 (原文)	回答者	回答
	○財政について		
22	町財政が逼迫しているならば、町役場は移転、新築ではなく、現行の町役場に場所で耐震工事、補修に留め、願興寺補修支援金を止め、支援金を支出したのであれば回収して町財政にゆとりをもたせるべきである。	総務課	資料15ページに、新庁舎等整備事業に関する財政シミュレーションをお示ししています。 財政健全化判断比率によれば、現在の町の財政状況は、国が定める財政上の危険水準には達していません。また、現時点では、新庁舎等整備事業の実施により、財政上の危険水準に達するような見込みを持っておりません。
23	町財政にゆとりがなく、本当に逼迫しているならば、町長や町会議員の報酬の削減を考えたことがあるのか？補修削減を実施したことがあるのか？ これらのとを踏まえて、町民に協力を求めるべきと考える。	総務課	(No. 22の回答と同じ)
24	名鉄広見線が上下分離方式になった場合、総額で1億8千万円と大きく、御嵩町が幾ら負担金となるが、その財政はどうするのか？	企画課 総務課	沿線自治体間の負担のあり方や、交付金等を含む財源については協議中です。
25	今年度、伏見地区の一般成人筋肉トレーニング教室が休止されたり、重度心身障害者社会参加助成が廃止されるなど、町民に身近な事業の予算が削減された。 このように、前年度まで継続し、今年度、縮小・廃止した事業及び前年度と比較したその削減額はどのようであるか。 (削減額の多い事業10程度をあげてください。ちなみに、一般成人筋肉トレーニング教室及び重度心身障害者社会参加助成の削減額はいくらか。)	総務課	令和7年度当初予算額と比較して、予算額の削減額が大きいものは次のとおりです。 (単位：千円) <ul style="list-style-type: none"> ・伏見小学校大規模改造工事費・・・ 0 (△702,787) ・学校備品購入費・・・ 1,673 (△86,999) ・道路維持工事費・・・ 32,000 (△60,920) ・新庁舎等用地設計委託料・・・ 0 (△44,000) ・電算備品購入費・・・ 0 (△35,569) ・総合行政システム改修委託料・・・ 15,934 (△33,863) ・公共下水排水計画策定委託料・・・ 0 (△33,580) ・下水道事業補助金・・・ 8,962 (△27,677) ・可茂学園移転補助金・・・ 0 (△24,607) ・境界地道路管理負担金・・・ 955 (△21,456) <p>なお、ご質問のありました個別予算の削減額は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏見地区一般筋力トレーニング予算 △1,368千円 ・重度心身障害者社会参加助成 △5,040千円
26	予算配分を優先する喫緊の課題（事業）及びその本年度予算額はどのようであるか。	総務課	町では、6つの柱に基づく重点施策を次のとおり定めています。 <ol style="list-style-type: none"> ① 子育て世帯への支援や少子化対策の強化に関する施策 ② 安全・安心な暮らしに関する施策 ③ 環境保全・脱炭素社会の実現に関する施策 ④ 地域コミュニティや地域経済の活性化に関する施策 ⑤ 関係人口の創出や地域の魅力向上に関する施策 ⑥ 行財政改革と地域DXの推進施策 <p>当初予算の概要は、ほっとみたけ4月号のほか、町のHPに掲載しておりますので、ご覧ください。</p>

No.	質問 (原文)	回答者	回答
	○その他		
27	過去に行われた車座懇談会で出た意見である「自治会に対する行政の役員の数が多すぎでは無いですか？」 との意見の検討結果をお尋ねしたい。 意見提起から一年以上経過していますが・・・。	住民環境課	自治会長に対する兼務職については、関係各課と連携し、本来に必要な役職かどうかを調査しました。その結果、不要な兼務職は減らす方向で対応を進めています。さらに兼務職が残る場合でも、会議への出席義務をなくすなど、自治会役員の負担軽減に向けた取り組みを実施しています。 今後も適切な対応を継続してまいります。
28	現行中山道みたけ館は1Fが図書館フロア、2階が展示フロアとなっているが、これを逆に1階展示フロアにし、2階を図書館フロアにすればいかがか？ 図書館に来る人が、そうでない人もそうであるが、階段を登りわざわざ2階まで展示スペースに来るだろうか、又、現実としてエレベーターもなく展示スペースの観覧を希望している、脚の不自由な方、車椅子利用者の観覧事実上拒絶しているのが現状である。可児市創造文化センターを見て頂きたい、展示スペースが平面上にあり、脚の不自由な方、車椅子利用者も無理なく、観覧できる、バリアフリーの観点からも中山道みたけ館も1階に展示フロアにしては入り易く、バリアフリーの観点からも1階の展示スペースを移設、図書館スペースを2階にしてエレベーターを設置すべきと考える。	生涯学習課	中山道みたけ館では、1階のカウンター横にエレベーターを設置しており、車椅子もご用意しております。ご案内やお手伝いも可能な範囲で対応しております。 図書館スペースと展示スペースの入れ替えについては、施設構造の関係で困難であることから、具体的な検討はしておりません。特別展など展示内容を工夫し、多くの方に来館いただけるよう努めてまいります。
29	新庁舎建設、願興寺修復の援助は、町に余剰金があるから新庁舎建設、願興寺修復の援助ができるのではないか。即ち、御嵩町財政は逼迫していないと考えるが如何か。	総務課	新庁舎整備事業地方債を活用して事業を行います。また、願興寺本堂修繕は、国や県の補助金などを活用して願興寺が主体となって事業を行っています。 なお、財政健全化判断比率によれば、現在の町の財政状況は、国が定める財政上の危険水準には達していません。
30	新庁舎も現状の場所で安全確保を耐震工事等を行い、又、宗教団体の願興寺修復に援助するならば、各家庭の負担が大きくなる市町村税と介護保険料の減額を新庁舎建造、願興寺修復の援助金を回収し市町村税と介護保険料に回し、町民各家庭の経済補助にした方が町民に対し有益であり、町民が喜ぶと考える。如何か。	総務課	新庁舎等整備事業や願興寺本堂修繕事業については、これまで町民の皆さまをはじめ、町議会にご理解をいただくための説明を重ねたうえで事業を実施しております。
31	以前、文化協会を通じ、御嵩町内の各文化サークルに援助金を付与したが、会計報告を提出させて、補助金の一部を新庁舎建設の為に返納せよとのことであったが、御嵩町文化活動を阻害する何者でもないかと考えるが、一旦付与した補助金を返納せよとは考えられないことであると考えるが如何か。	総務課	町補助金は、補助金交付規則や要綱に基づいて交付決定が行われます。事業を実施する過程で、補助対象事業費が減少となった場合には、交付を行った補助金の返還を求めることはありますが、新庁舎等建設のためとの理由で補助金の返還を求めたことはありません。
32	願興寺修復援助についてであるが、寺の修復は、その該当寺と、その寺の宗門、宗派、総本山やその寺の檀家や支援する個人や企業が行えばよいことであって政教分離から言って税金投入は筋違いと考えるので、文化協会傘下の各文化サークルから回収したように回収してその資金を町民が益となるように使うべきである。	生涯学習課	政教分離の観点から特定の宗教団体への公金支出はしておりません。一方で願興寺本堂は国の重要文化財に指定されており、文化財保護法に基づく文化財保護の目的として国の補助を受けて修理工事を行っています。事業費の負担割合は補助制度に伴い、国85%、県4%、町5.5%、所有者5.5%のとなっております。
33	願興寺修復に援助金を付与した、付与するかどうかであるが、税金を投入する、公金であるのだから収支について、又収支報告書を義務付け提出させているのか？援助金を渡したままで、いわゆる坊主丸儲けになっているのではないかとこのように考えるのは御嵩居住者・願興寺檀家はこの件についてある程度理解があるかもしれないが、私のように伏見地区に居住者は願興寺等まして、他県からの移住者は願興寺に何の縁もなく、願興寺修復に私が徴収されている税金は投入されるのは不服である。このことに理解をし、納得している町民は約17,000人の内何人か町役場として把握しているのか、このことは新庁舎建設に使えるか何人が納得、賛成か数字を示されたい。	生涯学習課	・国の補助制度に伴い収支報告書の提出は必須となっております。また、経理に関する事項等は御嵩町国指定重要文化財願興寺本堂修繕委員会設置要綱に伴い委員会にて審議しております。御嵩町監査基準による財政援助団体監査としてこの願興寺文化財保護事業も対象となっております。 ・公金支出については、No.32の回答のとおりです。 ・公金支出いわゆる予算は、町議会の議決を経て執行しております。また、住民懇談会（現みたけ未来トーク）などで住民の皆さまにもご説明しております。 ・新庁舎につきましても、議会の議決は元より、住民説明会などを開催し、ご理解をいただきながら進めてまいりました。
34	防災無線「広報みたけ」は、できるだけ、必要なものや重要なもののみ放送するようにしてください。 催し物の案内は広報紙を見ればわかるので、わざわざしないほしい。 宣伝のような類の放送で何度も無線が鳴るのはうさくさ感じます。 重要な放送の際に、重要度を感じなくなる懸念もあります。	総務課	防災行政無線は大規模災害時などに緊急放送を行う目的で設置されていますが、平時はイベント情報を含む行政情報を放送しています。 平時の放送が煩わしいとの声をいただいている反面、もっと情報を流してほしいとの声もいただいております。 多種多様な意見を聞きながら運用しておりますことをご理解ください。
35	みたけの森は森林研究・整備機構の地上権が設定されていたところ、湿地部分については昨年ごろその地上権が御嵩町に譲渡されることになったとききました。 自然保護について、また利用について、御嵩町が主体となって実施することができるようになり、ここを管理する農林課などが計画的に整備していくことを期待しています。 現在までどのようなことがされているのか、今後どのように整備される計画なのかをおたずねします。	農林課	みたけの森は、散策やレクリエーションなど、憩いと健康づくりの場として利用されることを目的に整備された森林(生活環境保全林)です。現在は管理業務を民間事業者へ委託し、適切な維持管理を行っています。 このうち「岩の沢湿原」の区域については、これまで国立研究開発法人 森林研究・整備機構の地上権が設定されていました。このたび、環境保全団体から「湿原内の保全活動を行いたい」との要望を受け、機構との協議を経て地上権の解除手続きが完了しました。 これを受け、令和7年度からは環境保全団体により湿原の保全活動および除伐作業が進められています。 今後の方針として、みたけの森森林については、利用者の安全(危険な樹木の伐採など)と利便性に配慮した整備を中心に、町が維持管理を行ってまいります。一方、湿原区域については、専門的な知識を有する環境保全団体に、保全活動を担っていただきたいと考えています。

No.	質問 (原文)	回答者	回答
36	<p>御嵩にはすでに駅前ひろばでのビアガーデンなど楽しい交流の場がありますが、それとは違った交流の場を広げてはどうでしょうか？</p> <p>特に、御嵩も今後、ますます国際化して行くはず、行かざるをえないでしょうから、外国系の人々との交流は、やり方を工夫すれば、御嵩の人々にも、大きなプラスにできると思います。問題が起きてから腰を上げるのは、経済的にも文化の上でもマイナスなことが多いのです。余裕のある今から、町の行政としても、ぜひ前向きに考えるといいかと思ひます。</p> <p>一つの提案です。東濃高校には多くの外国系の若者が多く、御嵩に毎日来ていますが、彼らとの交流の場を、設けてはいかがでしょうか？うまく行けば、マスメディアにも取りあげられることは間違いないでしょうし、御嵩の名の全国的な広報に繋がります。ただし、単発のイベントや、お付き合いで動員されるものでは、あまり効果も成果もありません。交流が持続的なものになるには、関わる人が魅力を感じ、自分でもなにか提案したいと思えるような仕組みを作ることです。</p>	企画課	<p>令和8年度より、人口減少社会における地域の新たな担い手確保や多文化交流を通じた町民の新たな生きがいづくりを進めるため、地域住民と外国人住民とが交流できる場づくり（地域日本語教室）を予定しており、当該事業の推進においては、東濃高校における外国にルーツを持つ生徒との交流・協力も検討しております。</p>
37	<p>御嵩の最大の財産は自然の豊かです。名古屋などから比較的簡単にアクセスができますので、自然に触れたり探索することを希望する近郊の都市生活者に、その魅力をもっとアピールする大きな余地があります。そのための特別な工夫をもっとはいかがでしょうか？</p> <p>移住を促すための窓口はあると思いますが、それ以前にもっと広範囲に御嵩を訪れてもらう、そしてもう一度来たいと思ってもらうような工夫を、あらゆる角度からするプロジェクトチームをつくる必要があると思います。今ある部署とは別に、それに特化した部署を設置することもできないでしょうか？</p> <p>これには、町民のかからのヴォランティアも募集できると思います。その募集の仕方をいろいろ工夫しますと、若者に呼び掛けながら、これまでとは大きく違ったやり方もできるのではと思ひます。</p>	まちづくり課	<p>本町としましても、もう一度来たいと思っただけで工夫や若い方にまちづくりに参画いただける環境づくりが重要と認識しております。</p> <p>専門部署の新設につきましては、組織全体のバランス等に鑑み現時点での実現は困難ではありますが、現在進めているまちづくりネットワーク「みたけのえんがわ」や、みたけファンクラブ「Take-Mi」を活かした取組みを通じて、民間の知恵や若者の感性を取り入れられる仕組みづくりを考えてまいります。</p>
38	<p>下記事例が、御嵩町で発生しているか？。回答を、お願いします。</p> <p>*在留外国人による、住民税、国民健康保険、介護保健、後期高齢者保健の、未払い事例は、発生していませんか？？（地方自治体財源） 〔問合せ理由〕</p> <p>①上記は、後払いの為、納入する前に帰国した場合、未払いと成る。 ②東京都新宿区では、財政困窮原因に、成っている。 ③北海道の自治体では、契約者同意の基、前払いで、納入している。</p> <p>*発生しているなら、 ①上記、前年度未納実績を、教えて下さい。 ②その内訳を、教えて下さい。 ③在留外国人の未納実績を、教えて下さい。 ④在留外国人の未払い対策方法を、教えて下さい。</p>	税務課 保険長寿課	<p>①令和6年度の未納状況 町民税：約1,970万円（左記項目全体の約2.5%） 国民健康保険税：約5,540万円（左記項目全体の約13.4%） 後期高齢者医療保険料：約100万円（左記項目全体の約0.5%） 介護保険料：約470万円（左記項目全体の約1.4%）</p> <p>②③内訳及び在留外国人の町民税未納実績 町では日本人、在留外国人の区別なく、期限内納付を推奨するとともに、滞納者には厳正に滞納対策に努めております。 町としては、在留外国人という特定の属性の未納額や人数の公表には慎重であるべきと考えていますので、公表は差し控させていただきます。</p> <p>④在留外国人の未払い対策 納期限を過ぎた場合は、督促状の送付や納付の勧奨を行い、それでも納付がない場合は地方税法等に基づく滞納処分（預金の差し押さえなど）を適正に実施しています。 今後も在留外国人に限らず、すべての納税者が公平に税負担を果たせるよう、引き続き努めてまいります。</p>